



# 集大成

平成29年5月12日（金）  
四季が丘小学校 研究推進便り

## 「学びの変革」パイロット校事業のまとめに向けて・・・

4月28日（金）に、第1回パイロット校研究開発協議会が行われました。

平成30年度の『学びの変革』全県展開に向けて、本年度はこれまでの取組を継続・発展させながら、まとめを行っていきます。全教職員が共通認識をもって研究を進めていきましょう。

パイロット校として取り組んでいく内容は、以下の3点です。

### ① 「課題発見・解決学習」の質の向上

- ・ 単元計画の見直し → 表1でチェックしてみましょう！
- ・ 年間指導計画の見直し
- ・ 資質・能力の評価の充実 } 資質・能力に係る年間指導計画を活用しましょう。

### ② 「主体的な学び」を促す日頃の授業改善

- ・ 日頃の授業の見直し → 表2でチェックしてみましょう！

### ③ 「課題発見・解決学習」の普及

- ・ 実践事例集の作成（教科及び総合的な学習の時間の開発単元）  
→ 今後のパイロット校研究開発協議会で内容の検討を行います。



表1	「課題発見・解決学習」の単元計画を見直す視点（案）
1	目標に迫る問いを児童から引き出せていますか。
2	児童に課題解決の見通しを持たせていますか。（既有的知識や経験、他教科等の既習事項の活用）
3	児童にとって、課題解決に向かう必然性のある学習活動となっていますか。
4	児童の深い学びを実現するための指導の工夫が行われていますか。
5	目標に向かって児童の深い学びが実現していく姿を具体的にイメージできていますか。
6	児童が自らの見方・考え方の高まりや学習の仕方を振り返ったり、それらを活用できる場面を考えたりする新たな課題を見出す場が設定されていますか。

表2	日頃の授業を見直す視点（5月）
1	時間を守っていますか。
2	「めあて」と「ふり返り」がつながっていますか。
3	「聴く」ことが徹底できていますか。
4	「説明する」スキルが身に付いていますか。
5	問題提示の工夫をしていますか。

この5点は、  
「みんなでそろえて  
やり切ること」です。

## 資質・能力に係る年間指導計画

右の写真は、資質・能力に係る年間指導計画に資質・能力の評価についての内容を加えたものです。どの単元で評価し、変容を捉えていくのか、その方法及び時期を明記し、年間指導計画に基づいて計画的・継続的に評価していきましょう。また、単元のどの学習過程でどの資質・能力のどのような児童の姿が現れることを期待するのか、その具体的な姿を明確にしておきましょう。

単元名	学習過程	評価
...	...	...

研究推進計画に明記しているとおり、評価の時期を6月と12月としています。国語科のどの観点で資質・能力の変容を見取っていくのかを考えておいてください。3～6学年は総合的な学習の時間と関連付けると充実した評価になります。

## 6月2日(木)の校内研修に向けて・・・

今年度、最初の授業研究を5年生で行います。単元名は「新聞記事を読み比べよう」です。本単元の重点指導事項は「目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること(読むこと)」です。

また、育成する資質・能力は「思考力・判断力・表現力」を設定しました。総合的な学習の時間と関連付けた単元計画を作成中です。当日までに、授業についての共通理解を図っていきたいと考えています。運動会の練習等、お忙しい中ですが、よろしくお願いいたします。



5月16日(火)のプログレス研修(総合的な学習の時間)で、昨年度の本校の取組を発表します。当日の資料を配付する予定ですので、目を通しておいてください。

中尾先生と藤井先生が1年間をかけてじっくりと取り組んできた「四季が丘絆プロジェクト②Let's 防災」の内容には、学ぶべき点がたくさんあります。お二人の先生は、資質・能力に関わる児童の実態の把握、成果と課題の分析を繰り返しながら、「課題発見・解決学習」の単元開発を行って来られました。

昨年度の取組の成果と課題をしっかりとつなげ、よいよいものにしていきましょう。



ICTの活用状況調査結果についてのご協力ありがとうございました。数値を見ると、学年で計画的に活用していることが分かりました。ちなみに4月の稼働率は、14.2%でした。

運動会の表現の練習風景をタブレットで撮影することもできます。さまざまな場面で効果的に活用していきましょう。

